

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会  
 産業振興センター


**産業&社会インフラの新設及びメンテナンスに関する技術・サービスが集結！！**  
**2019年10月メンテナンス&レジリエンス アジア、タイ・バンコクで初開催！**

**【出展募集を開始】**

**タイ現地の持続可能なものづくり現場及びインフラ稼働を導きながら、  
 日本企業のASEAN市場におけるビジネス拡大を支援します！**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、タイ工業省、タイ運輸省、タイ工業連盟、タイ投資委員会、またタイ最高学府の一つであるチュラロンコン大学と連携し、展示会及びカンファレンス形式の複合型 B to B イベント「Maintenance & Resilience ASIA（メンテナンス&レジリエンス アジア）」を、タイ現地展示会主催会社の Expositis 社と共に、バンコクにて初開催します。

JMA は経営革新の推進機関として、「INCHEM TOKYO」や「メンテナンス・レジリエンス TOKYO」など、これまで長年に渡って、産業インフラ及び社会インフラ分野における多様な展示会及びカンファレンスを開催し、我が国における産業振興を図ってまいりました。

本イベントは日系企業が多く進出し、ASEAN におけるビジネスハブとして位置づけられるタイにおいて、上記の分野における最新設備機器やシステム、メンテナンス技術や労働環境改善ソリューション、サプライチェーンなどの提案により、日系企業のビジネス拡大を支援しながら、タイ政府が推進するタイランド 4.0 政策に寄与する持続可能なものづくり現場及びインフラ稼働を実現することを目的として開催されます。

（開催背景詳細：[https://asia.maintenance-resilience.com/ja/common/doc/story\\_jpn.pdf](https://asia.maintenance-resilience.com/ja/common/doc/story_jpn.pdf)）

現在、産業&社会インフラの新設とメンテナンスに関する製品・技術・サービスの出展募集を開始しました。お問い合わせは、日本能率協会・産業振興センター Maintenance & Resilience ASIA（メンテナンス&レジリエンス アジア）事務局（TEL 03-3434-1988）まで。

**【本件に関する問い合わせ先】** Maintenance & Resilience ASIA（メンテナンス&レジリエンス アジア）事務局  
 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内（担当：金田・上沖）

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 TEL：03-3434-1988 E-mail：mra@jma.or.jp

※取材の問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤・川村）へお願いいたします。

# 開催概要

公式サイト⇒ <https://asia.maintenance-resilience.com/ja/>

- 名称 : Maintenance & Resilience ASIA 2019 (メンテナンス&レジリエンス アジア 2019)
- 会期 : 2019年10月2日(水)～4日(金)
- 会場 : BITEC (バンコク国際貿易展示場)
- 主催 : 一般社団法人日本能率協会、Exposis Co., Ltd
- 共催 : タイ工業省、タイ運輸省、タイ工業連盟
- 協力 : タイ投資委員会、チュラロンコン大学工学部
- 展示予定規模 : 180社/250ブース
- 来場予定者数 : 10,000名

## 出展ゾーン及び主な出展対象品目

<1. 工場・プラント メンテナンス技術 / 設備・システム>

### ①設備管理・保全技術

- 機械系・電気系保全 ●予防保全 ●計画保全 ●アセットマネジメント ●予備品管理

### ②予知保全・モニタリング

- 測定器・技術(圧力、振動、温度、電圧、流動、騒音など) ●スキャナー ●センサー ●遠隔監視
- 記録計・データロガー ●データ解析装置 / AI ●点検・監視ロボットとメンテナンス
- IoT・測定技術を活用した製品・サービス

### ③補修・補強材料と技術

- 防錆・防食・防水・断熱・ゆるみ・劣化損傷対策 ●潤滑油材 ●シール材 ●洗浄剤 ●塗料
- 工具・工法 ●高経年設備対応・設備延命化関連プラント・工場 管理システム ●DCS、

### ④プラント、工場管理システム ●生産管理システム ●エネルギー管理システム

- 排水処理システム ●廃棄管理システム ●汚染防止システム ●セキュリティーシステム
- O&M サービス

### ⑤工場・プラント高機能管理設備

- 送電 ●組立部品 ●電線 ●機械部品 ●溶接 ●化学機械、設備 ●プラント構成部品

<2. インフラメンテナンス技術 / 資材>

### ①インフラ管理・監視

- 輸送監視技術、サービス(道路、公道、鉄道、橋、トンネルなど) ●建物監視技術、サービス
- 状態監視システム ●路面診断技術 ●画像診断美術 ●各種センサー ●IoT ●記録計・データロガー
- データ解析装置・AI ●点検・監視ロボットとメンテナンス ●自動管理システム
- 構造管理システム

### ②測定・診断・点検

- トルク測定 ●非破壊検査技術 ●表面欠陥検出 ●内部欠陥検出(放射線透過検査、超音波探傷検査)
- 点検車両 ●点検機械 ●大気点検、ドローン点検 ●埋没物点検 ●GIS・GPS システム
- 3D 計測システム ●耐震サービス ●危機診断サービス

### ③補修・補強技術、部品

- 防錆・防食・防水・断熱・ゆるみ・劣化損傷対策 ●塩害対策 ●コンクリート剥落対策
- 表面保護材 ●断面修復材 ●繊維・樹脂材 ●塗料 ●接着剤 ●浸透剤 ●土壌改質材 ●グリース
- アスファルト混合物

### ④高機能建設資材 ●建設機械、設備 ●防音 ●断熱 ●ケーブル ●ワイヤー ●パイプライン素材

- 電力配給設備

### ⑤インフラ災害対策

- 水害・土砂災害対策 ●地震対策 ●落雷対策 ●帰宅困難者対策 ●感染症対策
- リスクコンサルティング ●停電・節電対策 ●非常食・備蓄品 ●道路災害対策 ●防災 ICT

### <3. メンテナンス支援サービス>

- データ入力装置・タブレット ●ウェアラブル・デバイス ●データ共有システム
- 遠隔支援システム ●メンテナンス記録管理システム ●設計管理システム ●教育サービス

### <4. 労働安全衛生>

- 保護具 ●安全用品・安全労働設備 ●ストレスチェックシステム、ストレス検診サービス
- 健康管理システム ●温度管理対策

### <5. 高機能物流システム、サービス>

- 原料出荷 ●梱包、ラベリング ●低温流通 ●管理システム、ソフトウェア ●宅配便
- 運送サービス ●トラック車両 ●機械装置

### 出展費用（※スペースのみ）

早期申込（2019年3月29日まで）：1㎡あたり 35,520円

通常申込（2019年7月26日まで）：1㎡あたり 38,850円

※パッケージブースもごさいます。

詳細はHPをご覧ください⇒<https://asia.maintenance-resilience.com/ja/>

### 来場対象

以下の分野における経営者、支店長、現場監督者、公共事業を発注する政府関係者をはじめとした、タイおよび現地日系企業・団体の決裁者

- 自動車 ●化学 ●食品 ●IT デバイス・電気 ●鉄鋼 ●機械 ●製造 ●電力 ●建設 ●施設管理
- 物流 ●交通 など

---

## 【開催報告】 2018年11月29日実施 ローンチイベントも大盛況！

---

先だって、本イベントのローンチイベントが11月29日にインターコンチネンタルホテルバンコク（タイ・バンコク）にて開催されました。当日はタイ現地から製造業や建設関係の分野を中心に、30社の業界メディアや日本・タイ政府関係者総勢50名が参加し、早くも業界から高い関心が寄せられています。

